

沿革

開校の経緯 明治34年、旧第7師団の将校師弟教育所として発足し、昭和20年の終戦後、軍の解体と共に一時学校を閉鎖(校舎連合軍に接收さる)市内の大有小学校に間借りし、昭和21年9月本校舎に復帰した。昭和26年2月8日、全校舎焼失し、木造モルタル校舎となり、昭和56年1月に現在の校舎となった。

校名 旧七師団の将校師弟の学校であったので北の守りを固めるという意味から『北鎮』と名付けた。

校章の由来 星の中のマルを描く。星は北極星。マルは太陽を象徴する。太陽のような情熱を持って、永遠にゆるぎない真理を求めることを教えている。だれの作かは不明。



明治・大正

明治 34. 1. 1	旧第七師団私設教育所として開設
2. 15	私立北鎮尋常高等小学校として設立認可
41. 8. 31	新校舎落成
44. 3. 31	校舎・教具類旭川町に寄付
4. 1	公立北鎮尋常高等小学校となる
大正 11. 7. 15	皇太子殿下本道行啓に際し、浜田東宮武官本校に御差遣



昭和

昭和6年	プール設置
7. 7. 5	50mプールに拡張
7. 8. 17	澄宮(三笠宮)殿下台臨本校運動会台覧
9. 11	校歌制定 作詞 齋藤 瀏 作曲 佐藤朋吉
16. 2. 15	開校40周年式典挙行
20. 10. 6	米国進駐軍により接收され大有小に移転
12. 12	大有小全焼により本校関係書類焼失
21. 2. 3	四区旧軍服倉庫を仮校舎とする
9. 28	接收解除・本校舎に復帰 開校記念日とする



24. 12. 20	校舎増築落成
26. 2. 8	校舎全焼, 春光小に移転, 午後の時間を使って授業開始
12. 16	第1期工事落成
27. 12	第2期工事落成
28. 11	第3期工事落成
29. 8. 1	同窓会設立
8. 23	第9回国体剣道競技大会々場
9. 22	第8回全道社会科研究大会々場
30. 6. 11	市体育研究校に指定
8. 6	全国音楽教育研究大会々場校
31. 4	完全給食開始
35. 11. 2	高台分校増築落成10周年記念式典挙行
36. 9. 22	開校60周年記念式典挙行
40. 3. 1	高台分校独立高台小学校となる
41. 5. 9	特殊学級を設置
42. 6. 15	算数教育研究校に指定される
11. 16	北光小開設により200名向陵小に移籍
11. 20	交通安全教育センター竣工
45. 7. 19	開校70周年記念事業決定着手
10. 19	プレハブ校舎第二教室増設竣工
46. 9. 28	開校70周年記念式典事業完了
47. 1. 1	末広小の開設により児童487名移籍特殊学級日新小に移転
11. 15	全国学校給食優良校として文部大臣表彰受賞
48. 1. 5	北海道貯蓄奨励作文コンクール学校賞受賞
49. 6. 15	旭川市教育委員会より国語研究指定校を受ける
11. 27	旭川市教育委員会指定研究全市公開研開催
50. 7. 16	少年消防クラブ旭川市消防長受賞
55. 8. 5	プレハブ教室着工
8. 11	校舎改築躯体工事着工
8. 29	校舎解体工事着工
9. 7	開校80周年記念式典挙行
56. 1. 20	校舎解体工事完了
57. 2. 15	校舎解体工事開始
10. 19	北鎮フィールドアスレチックオープン記念式
58. 2. 24	校舎引継ぎ
3. 1	旧校舎解体工事開始
58. 5. 31	プレハブ校舎解体工事撤去
8. 24	体育館解体工事開始
59. 2. 29	体育館引越し
3. 7	校舎改築を祝う会
61. 8. 22	第34回日本PTA全国研究大会旭川大会第9分科会校
62. 4. 6	特学(精薄)やまびこに学級開設



平成

1.	6.	19	ブルーミントン小学校教師学校訪問	
	8.	25	全日音研 研究大会々場	
3.	7.	23	北鎮プール完成式及びプール開き	
3.	9.	15	吹奏楽クラブ全道大会銀賞受賞	
	10.	27	開校90周年記念式典挙行	
	11.	11	築山造成完了	
4.	9.	13	NHK合唱コンクール銀賞受賞	
6.	6.	26	道新主催少年サッカー大会優勝	
7.	2.	23	上道研 研究会々場	
13.	9.	30	開校100周年記念式典挙行	
18.	7.	30	道新スポーツ旗・北電杯全道大会優勝	
23.	11.	19	開校110周年記念式典挙行	
26.	11.	14	全道性教育研究大会々場	